

2025(令和7)年度 事業報告

2025年度の世界経済は、4月に発動された、「米国第一主義」を掲げるトランプ米国大統領による相互関税からの始まりとなった。様々な地政学的リスクへの懸念はあるものの、米関税政策への警戒感の後退やハイテク企業の業績堅調さにより、世界の主要株価指数は最高値を更新するなど底堅い動きが見られた。しかしながら、2月のイラン攻撃による中東情勢の急変により、不透明感が漂う展開となった。

国内では、初の女性首相、高市早苗内閣総理大臣が誕生し、衆議院選挙では自民党の歴史的圧勝、日経平均も過去最高値を更新し、今後の政策に期待が高まっている。

4月から184日間開催された大阪・関西万博は、未来社会実現に向けた日本の技術力発信やインバウンド需要拡大に大きな成果を上げて成功裏に終えた。また、コメ価格高騰やクマ被害などの社会問題も注目される年となった。

新潟県内では、長年の重要課題であった、政府からの東京電力柏崎刈羽原子力発電所6号炉及び7号炉の再稼働の方針への理解要請について、新潟県として了解がなされ、営業運転が開始された。当会も2024年10月の緊急提言提出や2025年10月の要望書提出を行ってきたが、一つの区切りを付けた。

新潟経済同友会は、12の委員会が新潟県内の様々な課題解決に向けた活発な活動を展開しており、一部を抜粋して記載する。

教育問題委員会では、今後の新潟県教育の在り方を纏めた提言「新潟県の教育への提言2025」と「若者が新潟で活躍したいと思う企業となるための行動宣言」を4月に花角新潟県知事、中原新潟市長へ手交した。

対外活動としては、9月に10経済同友会[新潟・金沢・岐阜県・富山・福井・中部・山梨・静岡(静岡協議会・浜松協議会・東部協議会)]が一堂に会する「第33回経済同友会中央日本地区会議」が新潟経済同友会主催で開催され総勢78名が参加した。

会員交流委員会が中心となり、「DXによる担い手不足の解消に向けて」を総合テーマに、新潟クボタアグリベースで最先端のスマート農業の視察を行い、懇親会では古町芸妓の華やかな舞や新潟の食・地酒を堪能いただき、「新潟の魅力」を大いに発信することが出来た。

海外視察では、国際戦略委員会は、経済発展の可能性が高く、まだ「グリーンフィールド」の状態にあるカザフスタン・ウズベキスタンを6月に訪問し、経済交流を深めた。2040・アントレプレナー委員会では、8月にアメリカ合衆国を訪問し、スタートアップエコシステムの知見を高めた。

国内視察においても、一般行政委員会と地域委員会合同による埼玉県深谷市の農業課題解決に向けた「DEEP VALLEY事業」をはじめ、有意義な視察を各委員会がテーマを持って積極的に実施した。

また、新潟県をはじめ新潟市、上越市、新発田市、長岡市、三条市との懇談会では、各首長や幹部と自由闊達な意見交換を行い、地域活性化に向けた情報の共有、協力関係の強化を確認した。

2025年度も新潟経済同友会の高い志を持った12の委員会すべての取組みは、高い評価を得る活動成果となり、その存在感と足跡を残すことが出来た。

I. 委員会活動

1. 一般行政委員会

委員長 海野 正美（福田道路㈱・代表取締役会長）

今年度より、活動テーマを「新潟県総合計画における「新潟県のめざすべき将来像と基本政策の展開」を考える」とし、「新潟県総合計画」への理解を進めるとともに関連する政策の研究を行った。

「新潟県総合計画」について理解を深めるため、新潟県知事政策局政策統括監を講師に迎え、講演会を開催した。その後、総合計画でも触れられている「関係人口」について、先進事例の視察を実施するとともに、同分野の専門家を招いた講演を実施した。

【テーマ】

新潟県総合計画における「新潟県のめざすべき将来像と基本政策の展開」を考える

回	開催日	内 容
第1回	6月30日	(公開) 「新潟県総合計画～人口ビジョンと重要課題への対応～」 講師：前田 典明 氏 新潟県知事政策局政策統括監
第2回	11月11日	(公開) 視察 埼玉県深谷市視察（地域委員会と合同開催） 視察先：アグリテック交流施設 アグリ:code22 深谷、(株)レグミン 講師：廣瀬 智也 氏 深谷市 産業振興部産業ブランド推進室 野毛 慶弘 氏 (株)レグミン 代表取締役
	12月8日	正副委員長会議
第3回	3月6日	(公開) 「関係人口の可能性～人口減少時代に生きる」 講師：田中 輝美 氏 島根県立大学地域政策学部准教授
	3月23日	正副委員長会議

2. 地域委員会

委員長 高堂 景寿（相互技術㈱・代表取締役社長）

昨年度から引き続き農業問題について取り扱い、日本の農業が直面する課題、そしてその解決策としての「スマート農業」について講演会を実施し、更なる研究を深めた。第2回委員会では一般行政委員会と合同で埼玉県深谷市を視察し、農作業ロボットの実演やアグリテック企業の誘致を軸とした地域活性化策「DEEP VALLEY 事業」について学んだ。

【テーマ】

新潟の課題解決や活性化策の研究

回	開催日	内 容
第1回	7月4日	(公開) 「スマート農業を核とした次世代の農業の姿 ～ICT、AI、ロボティクスで実現する儲かる農業～」 講師：三輪 泰史 氏 (株)日本総合研究所 チーフスペシャリスト

第2回	11月11日	(公開) 埼玉県深谷市視察 (一般行政委員会と合同開催) 視察先: アグリテック交流施設 アグリ:code22 深谷、(株)レグミン 講師: 廣瀬 智也 氏 深谷市 産業振興部産業ブランド推進室 野毛 慶弘 氏 (株)レグミン 代表取締役
	3月5日	正副委員長会議

3. 環境・健康委員会

委員長 荒川 義克 (グリーン産業(株)・代表取締役)

健康経営の推進に向け、昨年に引き続き、働きがいと働きやすさの両立および社員が成長できる職場環境づくりを学ぶため、先進的な取り組みを行っている企業の視察を行った。

また、「社員の働きがいと働きやすさ」が企業経営にどのような効果をもたらしているかを学ぶため、健康経営を統計データ等に基づき科学的に実践している企業の担当者を招き、講演会を開催した。

【テーマ】

企業の成長戦略としての健康経営・職場環境づくりの研究

回	開催日	内 容
第1回	7月3日	(公開) 視察 訪問先: 日本航空 (羽田空港) 「日本航空における健康経営の取り組み」 講師: 白駒 伸春 氏 ウェルネス推進部 統括マネジャー 「客室乗務員の健康管理について」 講師: 筒井 玲子 氏 日本航空新潟支店支店長
	8月29日	正副委員長会議
第2回	12月12日	(公開) 「成長の源は社員の幸せ～国分グループの仕事における幸福度向上の取り組み～」 講師: 野間 幹子 氏 国分グループ本社(株) 執行役員社長室長 兼 経営統括本部部長 「戦略的社員幸福度～危機における社員とのコミュニケーション～」 講師: 零石 明 氏 国分グループ本社(株) マーケティング・商品統括部酒類部顧問
	2月27日	正副委員長会議
第3回	3月4日	(公開) 視察 訪問先: ライオン(株)本社 「ライオンの企業概要とライオンの習慣作りの歴史」 講師: 中山 幸子 氏 ライオン(株)コーポレートサポート部渉外担当部長 「従業員の『より良い習慣づくり』を共創で実現する健康経営」 講師: 川本 和江 氏 ライオン(株)人事部

4. エネルギー委員会

委員長 早山 康弘 (株)ハヤマ・代表取締役社長

政府が 2050 年カーボンニュートラルを目指すことを宣言し、日本のエネルギー政策は大きな転換期を迎えている。再生可能エネルギーなど新しいエネルギーと地域のかかわり方や、新しい技術の進展動向について、確かなエビデンスを基に知見を深めるべく活動・研究を行った。そのなかで、カーボンニュートラルにおいて注目されている新潟東港バイオマス発電所の視察を実施した。

【テーマ】

持続可能な社会に即したエネルギー供給システム及び国際的なエネルギー動向についての研究

回	開催日	内 容
第1回	10月2日	(公開) オンライン開催 「オーストラリア概況とエネルギー政策、日系企業の進出状況」 講師：渡邊 尚之 氏 JETRO シドニー事務所長
第2回	1月19日	(公開) 「エネルギーの低炭素化に向けた INPEX の取り組み」 講師：柴山 朗 氏 (株)INPEX 低炭素ソリューション事業本部 技術推進ユニット 新潟実証グループ マネージャー
	3月3日	正副委員長会議
第3回	3月16日	(公開) 視察 視察先：新潟東港バイオマス発電所 講師：古賀 祥之助 氏 エクイスセントラルサービス・ジャパン(株) 新潟東港バイオマス発電所 サイトマネージャー

5. 企業経営委員会

委員長 綿井 伸行 (株)新潟関屋自動車学校・取締役会長

マルソー(株)・(株)東芝 柏崎工場の視察を通じ、M&A戦略や先端技術への知見を深めた。また、ウェルビーイング経営に関する講演会を実施したほか、日本電気(株)や(株)IVRy (アイブリー) を訪問し、最新の顔認証技術や独自の組織文化を体感する貴重な機会となった。

【テーマ】

企業を取り巻く環境の変化に応じた経営課題の研究

回	開催日	内 容
第1回	7月2日	(公開) 視察 視察先：マルソー(株)、(株)東芝 柏崎工場 「私がM&A戦略に舵を切った理由」 講師：渡邊 雅之 氏 マルソー(株) 代表取締役社長
第2回	10月20日	(公開) 「ウェルビーイングを価値軸とするまちづくりと企業経営」 講師：高野 翔 氏 福井県立大学 地域経済研究所 准教授

第3回	3月2日	(公開) 視察 視察先：日本電気(株)、(株)IVRy 講師：今岡 仁 日本電気(株) フェロー
	3月11日	正副委員長会議

6. 国際戦略委員会

委員長 渡邊 豊 (株)TOWA JAPAN・代表取締役社長)

新潟の拠点性向上に向けたヒントを探るべく、講演会や視察を実施した。

海外ミッションでは、アジアと欧州を結ぶ貿易や物流のハブとして重要な地域であり、近年急速に経済成長を遂げている中央アジアを訪問した。中でも、特に豊富な天然資源と若い労働力を有するカザフスタンとウズベキスタンで視察を行った。資源産出国でありながら文化の交差点でもある両国の企業視察や現地経済団体との交流を通じて、異文化に対する柔軟な姿勢を感じることができた。これは後の日本との関係性強化に向けた示唆に富むものであり、新潟の拠点性向上の重要な手がかりを得る、非常に有意義なミッションとなった。

【テーマ】

新潟の経済成長戦略を踏まえた拠点性の一層の確立に向けた調査・研究

回	開催日	内 容
第1回	6月17日 ～24日	(公開) 中央アジアミッション (カザフスタン・ウズベキスタン) 訪問先： カザフスタン日本センター、ナルホーズ大学 (Narxoz Business School)、三菱 UFJ 銀行アルマティ駐在員とのブリーフィング、 在カザフスタン共和国日本大使との懇談会、現地トヨタ販売店 (Toyota Center Yesil)、カザフスタン国家企業家会議所 (アタメケン)、 JETRO タシケント事務所、JICA ウズベキスタン事務所、ジャパンデジタル大学 (Japan Digital University) など
	10月14日	正副委員長会議
第2回	12月23日	(公開) 「新潟経済同友会会員企業と国際大学留学生との意見交換会 外国人材が担う次世代経営の可能性」 主催：国際大学 (新潟県受託事業)
	1月20日	正副委員長会議
第3回	3月17日	(公開) 「揺らぐ国際経済 日本企業・新潟企業が直面する課題と対応」 講師：宮尾 正浩 氏 独立行政法人日本貿易振興機構 新潟貿易情報センター所長

7. 教育問題委員会

委員長 佐野 由香利 (株新宣・代表取締役会長)

本年度は、前年度末に取りまとめた提言書「新潟県の教育への提言」および行動宣言文「新潟経済同友会 若者が新潟で活躍したいと思う企業となるための行動宣言」を新潟県及び新潟市に提言手交した。

また、キャリア教育や生成 AI の利活用に関する委員会の開催に加え、群馬県で開催された「5 経済同友会教育担当委員会交流会」に参加し、他県の先進事例の調査やグループ討議を通じた意見交換を行った。新潟県教育委員会との意見交換会では、新たに策定される「第 2 期新潟県教育振興基本計画（案）」や県立高校の再編整備計画を中心に、活発な意見交換を行った。さらに、新潟明訓中学校の「お仕事図鑑」作成に係る職場訪問に協力したほか、例年に引き続き新潟大学創生学部「フィールドスタディーズ」に協力し、会員企業 3 社（株たかだ、福田道路株、ヤマト運輸株）が学生受け入れを行った。あわせて、今年度の「出前授業」は年間 9 回の実施となった。

【テーマ】

次代を担う人財の育成を考える

回	開催日	内 容
	4 月 9 日	新潟市との提言・行動宣言手交
	4 月 23 日	新潟県との提言・行動宣言手交
	4 月 30 日	第 1 回正副委員長会議
第 1 回	7 月 23 日	(公開) 「教えない教育で、見えない能力を育む ～キャリア教育×地域創生×生成 AI～」 講師：石橋 純 氏 (株)And three 取締役 COO
第 2 回	9 月 4 日～ 9 月 5 日	(委員限定) 「5 経済同友会教育担当委員会交流会」 視察：群馬県総合教育センター、共愛学園前橋国際大学 主催：群馬経済同友会
	10 月 10 日	新潟明訓中学校「お仕事図鑑作成のための取材」受入れ 受入れ企業：(株)新宣、(株)中央コントロールズ社、(株)パウハウス、 (株)フジ・クリエイティブセンター
第 3 回	2 月 2 日	(公開) 「新潟県教育委員会との意見交換会」
	2 月 26 日	第 2 回正副委員長会議

《出前授業実施実績》 (講師敬称略)

回	開催日	講師	対象
第 81 回	6 月 11 日	木山 光	新潟市立南浜中学校 3 年生 20 名
第 82 回	6 月 12 日	阿部 尚義	新潟県立新潟翠江高等学校 2、3 年生 20 名
第 83 回	6 月 26 日	本間 英樹	新潟市立新潟柳都中学校 1 年生 50 名
第 84 回	10 月 7 日	佐藤 久栄	上越市立上雲寺小学校 6 年生 10 名
第 85 回	10 月 29 日	坂爪 豪	新潟県立新潟翠江高等学校 生徒 5 名
第 86 回	10 月 30 日	坂爪 豪	新潟市立石山中学校 3 年生 110 名
第 87 回	11 月 17 日	中野 進	シェフパティシエ専門学校 2 年生 31 名
第 88 回	12 月 5 日	坂爪 豪	新潟県立正徳館高等学校 3 年生 17 名
第 89 回	12 月 16 日	坂爪 豪	新潟市立中学校教頭会 参加者 60 名

8. 例会委員会

委員長 野口 一則 (株)シアンス・代表取締役社長)

今年度は、計4回の「例会」において、企業経営者や有識者等を講師にお招きし、幅広い見聞と会員同士の交流を深めた。

また、12月に開催した第62回例会は「クリスマス例会」として実施し、出席者全員にクリスマスプレゼントをお贈りし、さらに、懇親会では自社製品PRを兼ねたお楽しみ抽選会を行い、大いに盛り上がった。

【テーマ】

例会の開催を通して、講師・会員同士の交流を深める

回	開催日	内 容
	6月10日	第60回 例会 「私の中の松下幸之助…松下幸之助に学んだこと、生かしたこと」 講師：佐久間 昇二 氏 (株)パナソニック元副社長、WOWOW(株)元社長・元会長 (株)ぴあ 終身相談役
	9月9日	第61回 例会 「新潟経済の強みと日本経済」 講師：平形 尚久 氏 日本銀行新潟支店 支店長
第1回	9月22日	例会委員会
	10月6日	第1回正副委員長会議
	12月9日	第62回 例会 「日本経済の展望～トランプ関税とサナエノミクス～」 講師：永濱 利廣 氏 (株)第一生命経済研究所 主席エコノミスト
	2月26日	第2回正副委員長会議
	3月10日	第63回例会 「日本政治の現在地 3つの視点で考える①衆院選②民主主義③ふるさと」 講師：坪井 ゆづる 氏 (公財) 地方自治総合研究所 客員研究員
第2回	3月27日	例会委員会

9. 会員交流委員会

委員長 梅津 雅之 (株)BSNアイネット・相談役)

第1回委員会として大阪・関西万博視察を行い、万博が提示する未来の多様性と持続可能社会に向けた具体的解決策を学ぶ機会となった。また、新入会員・交替会員等を対象に当会の活動内容について説明する「オリエンテーション」を2回実施した。さらに、会員交流懇親会として「納涼会」と「新潟の食を楽しむ会～晩秋の新潟・温石に和む～(忘年会)」を開催し、多くの会員やゲストの交流促進と一層の会員増強を図った。その他、4月に参加した全国セミナー広島大会をはじめ、各地での交流会に参加し多角的観点で交流を深めた。

【テーマ】

会員増強と会員相互の交流促進および全国各地の経済同友会との交流

回	開催日	内 容
	4月17日 ～18日	第37回全国経済同友会セミナー広島大会（広島県広島市）
	5月16日	正副委員長会議
第1回	5月29日 ～30日	大阪・関西万博視察
	6月10日	第1回オリエンテーション 各委員会活動状況の紹介
	7月9日	第1回日本海沿岸地域経済同友会サミット（北海道札幌市）
	8月27日	納涼会 アトラクション：小島 正子 氏 フラメンコ舞踊教室
	9月26日	第33回中央日本地区会議（新潟県新潟市/村上市）
	10月10日	第8回4経済同友会交流会（新潟・群馬・埼玉・栃木）（埼玉県さいたま市）
	10月23日 ～24日	第48回東北・北海道ブロック会議（秋田県秋田市）
	11月12日	第2回オリエンテーション 各委員会活動状況の紹介
	11月12日	新潟の食を楽しむ会～晩秋の新潟・温石に和む～（忘年会） 「男はつらいよ 第31作 旅と女と虎次郎」 講師：玉川 太福 氏 浪曲師
第2回	2月18日	（委員限定）次年度交流行事及び活動方針・テーマ等について

10. 2040・アントレプレナー委員会

委員長 木山 光 （木山産業㈱・代表取締役社長）

驚異的なスピードで進化が進むAIについて知見を深めるべく、講演会を開催した。また、世界をリードする存在のスタートアップエコシステムを形成している、アメリカ合衆国の視察を実施した。地元の企業や産業への支援策、雇用創出の取り組み、スタートアップ企業が成長しやすいエコシステムの整備等に着目し、ポートランドとシリコンバレーの特色の違いやアメリカスタートアップの現状とその仕組みについて学びを得ることができた。

【テーマ】

先進的なテクノロジーや地方におけるDXの推進について引き続き分析・研究を行う。また、関係官庁・関係機関と共に地域スタートアップエコシステムのグローバル展開の可能性や高成長が期待できるスタートアップ企業の支援策について分析・研究を行う。

回	開催日	内 容
第1回	5月21日	（公開） 「AI、DX、スタートアップがもたらす社会変化—世界と新潟が向かう方向—」 講師：渡辺 洋之 氏 日本経済新聞社 取締役副社長 CDIO サブスクリプション事業統括
第2回	7月4日・ 7日	（公開）オンライン開催 アメリカ合衆国に関する講演 「シリコンバレーのスタートアップ事情について」 講師：長谷川 浩之 氏 Future Food Fund Venture Partner

		「ポートランドに学ぶアントレプレナーシップ」 講師：山崎 満広 氏 (株)Green Cities 代表取締役
第3回	8月1日 ～7日	アメリカ合衆国視察 視察先 Snow Peak HQ4、Draper University、Kitchen Town 等
第4回	11月18日	(公開) アメリカ合衆国視察報告
	3月11日	正副委員長会議

11. インフラ推進委員会

委員長 長谷川 克弥 (ハセガワ化成工業(株)・代表取締役社長)

本年度前半は、第1回および第2回委員会においてそれぞれ講師をお招きし、交通インフラの変遷を踏まえた街づくりの視点や、公共交通再設計の要諦について広く知見を得た。後半の第3回委員会では、宮城県利府町にてAI オンデマンド交通「mobi」の実装状況を視察し、次世代モビリティによる地域課題解決の可能性を体感した。

【テーマ】

鉄道・空港・港湾機能の連携による物流・人流、防災・救援機能、及び産業競争力の強化と新潟の魅力向上

回	開催日	内 容
	5月13日	第1回正副委員長会議
第1回	8月26日	(公開) 「『国道16号線』から考える新しい日本の街づくり」 講師：柳瀬 博一 氏 東京科学大学 リベラルアーツ研究教育院 教授
第2回	10月1日	(公開) 「都市戦略としての公共交通政策 - 地域公共交通の再設計 -」 講師：吉田 樹 氏 福島大学経済経営学類教授・学長補佐 前橋工科大学特任教授
第3回	2月20日	(公開) 視察 視察先：宮城県利府町 「乗り合い型AI オンデマンド交通サービス『利府町版 mobi』」
	3月24日	第2回正副委員長会議

12. 観光推進委員会

委員長 高橋 克郎 (愛宕商事(株)・代表取締役社長)

観光マネジメントの実務を担う、観光地域づくり法人(DMO・DMC)の意義や役割について学ぶため実際に観光地域づくり法人を経営している経営者の方をお招きして講演会を開催や先進事例の視察を実施した。

また、データをよって客観的に新潟県の観光における魅力と課題を知るため、じゃらんリサーチセンターの方をお招きし、講演会を開催した。

【テーマ】

インバウンド促進と交流人口拡大に向けた観光戦略の検討

回	開催日	内 容
第1回	6月5日	(公開) 「「地域創生の担い手」観光地域づくり法人(DMO・DMC)の役割について」 講師：河東 英宜 氏 (株)かまいし DMC 代表取締役
第2回	12月2日 ～3日	(公開)視察 訪問先：山形県天童市天童温泉 「魅力あるまちづくりと広域連携による行きたくなる観光地域づくり」 講師：鈴木 誠人 氏 (株)DMC 天童温泉 旅行事業部 部長
	12月17日	正副委員長会議
第3回	3月5日	(公開) 「データからみる、新潟県・各エリアの観光実態」 講師：森戸 香奈子 氏 じゃらんリサーチセンター 主席研究員
	3月12日	正副委員長会議

II. 諸行事の開催

(1) 第30回夏季セミナー

開催日	内 容
8月21日 ～22日	会 場：あてま高原リゾート ホテルベルナティオ 参加者：45名 【1日目】 講演① 「経営戦略としての健康経営：企業成長と社会貢献の価値創造」 講 師：木村 大地 氏 (株)アイセック 代表取締役 講演② 「新潟から世界半導体戦への挑戦」 講 師：平田 勝則 氏 コネクテックジャパン(株) 代表取締役会長 【2日目】 親睦ゴルフコンペ (ベルナティオゴルフコース)

(2) 新年会

開催日	内 容
1月28日	会場：鍋茶屋 出席者：123名 【来賓出席者】 花角英世新潟県知事 【アトラクション】 「新春の舞」 古町芸妓連

Ⅲ. 会報等の発行

(1) 会員情報誌としての会報等の発行

内 容	発行
会報 61 号	8 月
2025 年度 要覧・会員名簿	12 月
会報 62 号	2 月

(2) 提言書・意見書・報告書・講演会記録等の発行

内 容	発行
要望書 「柏崎刈羽原子力発電所の再稼働の是非についての 県議会での早期判断に関する要望」	10 月

Ⅳ. その他の事業

(1) 外部諸団体との交流

①全国各地経済同友会とのネットワークづくり

会 議 名	開催日	開催地等
第 37 回全国経済同友会セミナー 広島大会	4 月 17 日 ～18 日	広島県
経済同友会中央日本地区事務局長会議	6 月 12 日 ～13 日	新潟県
2025 年度全国経済同友会事務局長会議	9 月 11 日 ～12 日	石川県
2025 年度 5 経済同友会教育担当委員会交流会	9 月 4 日 ～5 日	群馬県
経済同友会東北・北海道ブロック会議 事務局長会議【欠席】	9 月 17 日 ～18 日	秋田県
第 33 回経済同友会中央日本地区会議	9 月 26 日	新潟県
第 48 回経済同友会東北・北海道ブロック会議	10 月 23 日 ～24 日	秋田県
第 8 回 4 経済同友会（埼玉・群馬・新潟・栃木）交流会	10 月 10 日	埼玉県
2025 年度全国経済同友会代表幹事円卓会議	11 月 10 日	愛媛県

②行政とのネットワークづくり

会 議 名	開催日	開催地	出席者等
第 12 回上越市との懇談会	7 月 22 日	上越市	47 名
第 11 回新発田市との懇談会	10 月 21 日	新発田市	59 名
第17回長岡市との懇談会	11 月 26 日	長岡市	67 名
第25回新潟県との懇談会	12 月 24 日	新潟市	126 名
第6回三条市との懇談会	2 月 3 日	三条市	53 名

③民間とのネットワークづくり

会 議 名	開催日	開催地	出席者等
第 28 回報道関係者との懇談会	2 月 5 日	新潟市	23 名

④国際機関との意見交換会

会 合 名	開催日	開催地	出席者等
JICA カザフスタンとの懇談会	7 月 4 日	新潟市	21 名

(2) 共催・後援・協力事業等

当会の設立趣旨に沿い、新潟県の発展に寄与すると思われる下記事業を共催・後援・協力事業として行った。

(共催・後援・協力事業)

内 容	開催日
「赤十字活動資金へのご協力のお願い」後援名義申請	4 月 1 日～ 3 月 31 日
NIIGATA ベンチャーアワード 2025 主催：(一社)新潟ニュービジネス協議会	表彰式 6 月 2 日
2025 年度記念講演会 主催：新潟県生産性本部	6 月 5 日
第 10 回防災推進国民大会 新潟県防災産業関連イベント 主催：新潟県	9 月 6 日 ～7 日
第 18 回新潟市ジュニア俳句大会 主催：新潟万代ライオンズクラブ	9 月 18 日
第 13 回赤い羽根共同募金チャリティゴルフコンペ 主催：新潟県共同募金会	10 月 13 日
にいがたデジコングランプリ 2025 主催：特定非営利活動法人にいがたデジタルコンテンツ推進協議会	表彰式 11 月 18 日
新潟から始まる新たな挑戦！ 主催：新潟県	9 月 5 日
2025 にいがた健康経営推進セミナー 主催：(一社)次世代健康文化創造機構	9 月 9 日
2025 にいがた総おどり祭 主催：新潟総踊り祭実行委員会	9 月 13 日 ～15 日
AgriTech Lab 主催：(一社)東北経済連合会	10 月 25 日
混乱が続く国際コンテナ物流の中での新潟港 主催：新潟県立大学	11 月 5 日
国際情勢講演会 主催：新潟県立大学	12 月 4 日
令和 7 年度新潟県立大学地域連携公開講座 主催：新潟県立大学	12 月 8 日
令和 7 年度「企業の社会的責任と人権セミナー」 主催：新潟県	1 月 21 日
佐野藤三郎まんが感想文コンクール表彰式 主催：佐野藤三郎顕彰委員会	1 月 31 日
ローカルスタートアップの“新”上場戦略 主催：新潟県	2 月 4 日

働きやすい職場づくり推進フォーラム 主催：新潟市	2月5日
第4回新潟国際アニメーション映画祭 主催：新潟国際アニメーション映画祭実行委員会	2月20日 ～25日
AGRI EXPO 新潟 2026 主催：TSO International(株)	2月25日 ～27日

(3) 当会が所属している委員会や団体

会議・委員会等	出席者・委員等
新潟県ICT推進協議会	副会長 並木富士雄(代表幹事) 幹事 山口学(専務理事) 企画運営会議 構成員 山口学(専務理事)
新潟県環境会議	普及啓発部会部会長 荒川義克(幹事)
「にいがた健康経営推進企業」制度設計委員会	委員 吉田至夫(代表幹事)
新潟県コンベンション開催費補助金審査会	審査委員 山口学(専務理事)
新潟県大連経済事務所運営会議	山口学(専務理事)
新潟県中山間地域等農業活性化対策検討会	委員 山口学(専務理事)
新潟県トキ保護募金推進委員会	副会長 並木富士雄(代表幹事)
新潟空港北東アジア路線活性化実行委員会	委員 吉田至夫(代表幹事)
新潟県人口減少問題対策推進県民会議	構成員 山口学(専務理事)
新潟県次世代自動車産業振興協議会	顧問 並木富士雄(代表幹事)
「佐渡島の金山」保存活用推進ネットワーク	共同代表 吉田至夫(代表幹事)
新潟県自殺予防対策推進県民会議	荒川義克(幹事)
(一財)新潟県地域医療推進機構	理事 村山政文(副代表幹事) 評議員 南雲二郎(幹事)
新潟県女性活躍推進協議会	委員 山口学(専務理事)
健康立県ヘルスプロモーションプロジェクト推進会議	委員 山井太(代表幹事)
プロ野球新潟招致委員会	委員 山井太(代表幹事)
新潟県公民協働プロジェクト検討プラットフォーム	構成員 吉田至夫(代表幹事)
新潟空港将来ビジョン検討協議会	委員 吉田至夫(代表幹事)
新潟県文化審議会	委員 青柳早苗(幹事)
新潟の塔改修実行委員会	委員 吉田至夫(代表幹事)
(公財)新潟県観光協会	会員 山井太(代表幹事)
新潟県国際交流推進基金事業審査委員会	審査委員 山口学(専務理事)
県出資法人経営評価委員会	委員 阿部正喜(幹事)
新潟県公立大学法人評価委員会	委員 佐野由香利(教育問題委員会委員長)
高校等再編整備計画策定外部有識者会議	委員 坂爪豪(教育問題委員会副委員長)
食と花の世界フォーラム組織委員会	組織委員 並木富士雄(代表幹事)
高速鉄道ネットワークのあり方検討委員会	委員 山口学
新潟市国家戦略特区推進協議会	会長 池田弘(特別幹事)
新潟市ワーク・ライフ・バランス推進協議会	構成員 山口学(専務理事)

新潟西港・水辺まちづくり協議会	山口学(専務理事)
新潟市働きやすい職場づくり推進企業選考委員会	委員 山口学(専務理事)
新潟市健康経営認定審査会	委員 荒川義克(幹事)
(公財)食の新潟国際賞財団	理事 吉田至夫(代表幹事)
特定非営利活動法人新潟県就労支援事業者機構	会長 吉田至夫(代表幹事)
(公財)にいがた産業創造機構	理事 山本善政(特別幹事) 評議員 中山正子(副代表幹事)
(公財)新潟市勤労者福祉サービスセンター	理事 山口学(専務理事)
(一社)新潟港振興協会	理事 長谷川克弥(幹事)
(公財)新潟県女性財団	評議員 北村芳明(副代表幹事)
新潟県経営品質協議会	幹事 山井太(代表幹事)
新潟県経営品質賞委員会	賞委員 山井太(代表幹事)
新潟ベトナム協会	理事 吉田至夫(代表幹事)
新潟日本香港協会	顧問 並木富士雄(代表幹事) 理事 山口学(専務理事)
新潟シンガポール協会	顧問 山井太(代表幹事)
新潟空港整備推進協議会	理事 山口学(専務理事)
新潟総踊り祭実行委員会	参与 池田弘(特別幹事)
坂口安吾を新潟市名誉市民にする会	会員 吉田至夫(代表幹事)
環日本海懇談会幹事会	幹事 山口学(専務理事)
新潟地方裁判所委員会	委員 野口一則(幹事)
新潟地域連携協議会	構成員 阿部尚義(教育問題委員会前委員長)
(公財)新潟県スポーツ協会創立100周年記念事業実行委員会	委員 山口学(専務理事)

V. 会務執行

(1) 総会 (第32回通常総会)

開催日	4月25日
会場	ホテル日航新潟 178名

(2) 幹事

① 提言・意見書の審議

回	開催日	審議内容
第1回	5月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・「新潟県の取組について」 (新潟県産業労働部 産業政策課 課長 澁谷 武 氏) ・『「新潟大学の学生はどこから来て、どこへ行くのか」 ～これからの大学教育のために～』 (新潟大学 理事・副学長 坂本 信 氏) ・新入会員の入会審査、副委員長の選出、事務局長の交替 ・会務報告 ・ウェルビーイングに対する各社取組発表

第2回	7月30日	<ul style="list-style-type: none"> ・「令和7年度 物流ネットワーク効率化支援事業について」 (新潟県交通政策局 交通政策課 地域交通班 政策企画員 山際 誉 氏) ・新入会員の入会審査 ・会務報告 ・ウェルビーイングに対する各社取組発表
第3回	9月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・「結婚を取り巻く状況について」 (新潟県福祉保健部 こども家庭課 こども政策室 室長 宇治 雅浩 氏) ・新入会員の入会審査、副委員長の選出 ・会務報告 ・ウェルビーイングに対する各社取組発表
第4回	11月20日	<ul style="list-style-type: none"> ・「多様で柔軟な働き方・女性活躍実践企業認定制度 Ni-ful について」 (新潟県知事政策局 政策企画課 男女平等共同参画推進室 室長 高橋 洋一 氏) ・「新潟県の定住促進取組について」 (新潟県産業労働部 しごと定住促進課 働き方改革推進室 室長 古川 尚久 氏) ・新入会員の入会審査 ・会務報告 ・ウェルビーイングに対する各社取組発表
第5回	1月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・「新潟大学国際環境コメ共創イノベーション拠点 IRICE について」 (新潟大学 社会連携推進機構 IRICE 戦略室長 教授 藤巻 義博 氏) ・新入会員の入会審査、副委員長の選出 ・会務報告
第6回	3月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・正・副委員長の選出 ・2025年度事業報告(案) ・2025年度収支決算(案) ・2026年度事業計画(案) ・2026年度収支予算(案) ・会務報告

②入会申込者の承認（申込順・氏名等は入会日現在）

お名前	会社名	役職名
今井 進太郎	グローバルマーケティング(株)	代表取締役
伊藤 敬	新電力新潟(株)	代表取締役
大野 公彦	(株)ARC	代表取締役
本多 功征	トランスコスモス(株)	理事
柿澤 幸彦	東京電力ホールディングス(株)	常務執行役 新潟本社代表
山崎 亮太郎	山崎醸造(株)	代表取締役社長
高島 宏平	オイシックス・ラ・大地(株)	代表取締役社長
吉田 美穂	オイシックス・ラ・大地(株)	経営企画本部 新潟フードテック タウン構想推進室 コミュニティ マネージャー
遠山 功	INSIGHT LAB(株)	代表取締役 社長 CEO
関本 昌吾	(株)加賀田組	取締役会長
田中 康之	(株)YAZ	代表取締役 CEO

大平 啓介	(株)ブリーチ	代表取締役
池田 拓史	(株)新潟プロ野球団	代表取締役社長
関 武	司法書士法人トラスト	代表社員
大倉 以作	三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券(株)	新潟支店長
徳竹 隼人	(株)Stayway	新潟支社長
尾身 賢二	(株)メイケン	代表取締役
二宮 克行	医療法人俊榮会	総局長
相場 章吾	相栄産業(株)	専務取締役
水野 貴弘	合同会社 MASUGATA	代表社員

(3) 企画部会

部会長 野沢 慎吾

(セコム上信越(株)・代表取締役会長)

回	開催日	内 容
第1回	3月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議案審議 2025年度収支決算(案) 2026年度収支予算(案) ・ 協議事項 夏季セミナー講師について